


銀行名	池田泉州銀行
タイトル	事業承継ファンドを活用した事業承継コンサルティング
取組み内容	<p><b>【経緯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製造業A社は、自己資本比率70%を超える優良企業。</li> <li>・現社長は創業者一族ではなく、過半数の自社株は買取済みであったが、残りは創業者一族が保有しており、長年の懸念となっていた。</li> <li>・創業者の死去を機に、創業者一族から自社株の買取依頼があり、社長から銀行に相談があったもの。</li> <li>・社長のニーズは交渉窓口となる専門家の紹介及び買取スキームの立案。</li> </ul> <p><b>【取組内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業承継コンサルティング業務契約を締結。</li> <li>・「個人」「金庫株」「持株会社」等で買取する場合のそれぞれのケースについてメリット・デメリットを検証。</li> <li>・交渉窓口として弁護士を紹介。</li> <li>・メガバンクからは買取資金のファイナンスに関する提案のみ。</li> <li>・代理人を介しての価格交渉が折り合ったことから、当行グループの事業承継ファンド(投資事業組合)で取得。将来的には種類株とし、従業員持株会へ移行する計画。</li> </ul> <p><b>【ポイント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現社長の長年の懸念であった株の分散が解消、経営に集中できるようになったこと。</li> <li>・従業員の福利厚生・経営参画意識の向上に活用できること。</li> <li>・創業者一族は流動性の低い未上場株を現金化できたこと。</li> <li>・代理人による交渉、ファンドによる買取など、スピーディーに対応した点が現社長・創業者一族共に喜ばれ、融資シェアアップ、預り資産の増加等に繋がったこと。</li> </ul>

銀行名	池田泉州銀行
タイトル	取引先（中堅・中小企業）のアジア・チャイナビジネスサポート
取組み内容	<p>海外展開支援セミナー・商談会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アメリカ西海岸最大のアジア系スーパーマーケット「宇和島屋」のチーフバイヤーを招聘し、アメリカへの販路開拓、自社ブランドの発信を検討している取引先と個別商談会を開催。（9月）</li> <li>・堺市と連携し、ベトナムへの事業展開を3ステップでサポート STEP1:「ベトナム進出・販路開拓セミナー」(8月) STEP2:「ビジネス交流TV会議」(9月)(ベトナム企業との商談) STEP3:「ベトナム経済交流ミッション」(11月)</li> <li>・堺市と共催し、タイ・ミャンマーへの事業展開をセミナー（12月）とビジネスミッション（2月）でサポート。</li> <li>・上海にて「関西5行合同セミナー&amp;交流会」を実施。（3月）</li> </ul> <p>海外金融機関との提携強化、ASEANへのトレーニーの派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・台湾でのビジネス展開・事業拡大のサポートを行うため、中国信託ホールディングと業務協力協定を締結。（7月）</li> <li>・取引先の海外進出・販路開拓・資金調達等をサポートするため、10月よりタイ（現地大手銀行）およびベトナム（日系コンサルティング会社）に当行行員を派遣。</li> </ul> <p>行政機関との提携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪商工会議所が開催する「第8回メイド・イン・ジャパン海外販路開拓市」の「タイ、ミャンマーのバイヤーとの個別無料商談会」において輸出入に関する相談デスクを設置。（2月）</li> </ul> <p>アジア通貨建て送金のサービス拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取引先の現地通貨建送金ニーズに幅広くお応えするため、アジア通貨建送金の取扱いを新たに5通貨（ベトナムドン、インドネシアルピア、フィリピンペソ、台湾ドル、マレーシアリングット）追加し、近畿地銀では最多となる10通貨に拡充。（2月）</li> </ul> <p>取引先の輸出サポート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性だけで構成する「輸出サポートチーム」を発足（10月）女性ならではのきめ細かさで取引先の海外販路開拓や貿易決済をトータルサポート。3月末までの6ヵ月で131件のご相談に対応。</li> </ul>

銀行名	池田泉州銀行																
タイトル	「事業性評価」に係る取組み																
取組み内容	<p>「地元企業動向調査」による景況感等の調査を実施 年4回、営業店によるヒアリング形式にて、地元企業を対象に調査を実施。</p> <p>&lt; 前回調査の内容 &gt; 対象先数：303先（製造業157先、非製造業146先） 調査項目： 自社の業況感（足許、先行き） 売上高の動向（足許、先行き） 営業利益の動向（足許、先行き） 生産、営業用設備の動向 資金需要 設備投資の動向 賃金の状況 雇用の状況</p> <p>行員の目利き力向上への取組み 各種研修、臨店による指導を実施。</p> <p>&lt; 主な内容 &gt;</p> <table border="1" data-bbox="443 1160 1465 1473"> <thead> <tr> <th data-bbox="443 1160 817 1205">主な研修・臨店指導</th> <th data-bbox="817 1160 1129 1205">対象者</th> <th data-bbox="1129 1160 1465 1205">講師・指導者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="443 1205 817 1249">事業性評価にかかる勉強会</td> <td data-bbox="817 1205 1129 1249">融資課長</td> <td data-bbox="1129 1205 1465 1249">地域経済活性化支援機構</td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1249 817 1339">事業性評価臨店</td> <td data-bbox="817 1249 1129 1339">支店長、融資課長、 営業課長等</td> <td data-bbox="1129 1249 1465 1339">融資部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1339 817 1384">目利き力強化研修</td> <td data-bbox="817 1339 1129 1384">法人営業担当</td> <td data-bbox="1129 1339 1465 1384">外部講師</td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1384 817 1473">経営支援ヒアリング（臨店）</td> <td data-bbox="817 1384 1129 1473">支店長、融資課長、 融資担当</td> <td data-bbox="1129 1384 1465 1473">ソリューション部</td> </tr> </tbody> </table> <p>「事業性評価シート」の作成 事業性評価を通して、取引先企業とコミュニケーションを図りながら、経営状況や経営課題、ニーズについて具体的に把握。</p> <p>&lt; 主な項目 &gt; 当社の特徴、ビジネスモデル俯瞰図、業界特性、業界動向、同業他社比較、SWOT分析、今後のビジネスモデル</p>		主な研修・臨店指導	対象者	講師・指導者	事業性評価にかかる勉強会	融資課長	地域経済活性化支援機構	事業性評価臨店	支店長、融資課長、 営業課長等	融資部	目利き力強化研修	法人営業担当	外部講師	経営支援ヒアリング（臨店）	支店長、融資課長、 融資担当	ソリューション部
主な研修・臨店指導	対象者	講師・指導者															
事業性評価にかかる勉強会	融資課長	地域経済活性化支援機構															
事業性評価臨店	支店長、融資課長、 営業課長等	融資部															
目利き力強化研修	法人営業担当	外部講師															
経営支援ヒアリング（臨店）	支店長、融資課長、 融資担当	ソリューション部															

銀行名	池田泉州銀行
タイトル	異業種マッチングによる「地域ブランド」の開発に係る取組み
取組み内容	<p><b>【概要】</b></p> <p>新商品開発ニーズを持つ阪神地域の異業種3社(清酒製造業者、味噌製造業者、製麺及び飲食業者)を、当行がマッチングし、酒粕、みそ、ラーメンを組み合わせたコラボレーション商品「摂津味処 三昧つけ麺」を開発。</p> <p>本つけ麺を応援するため、マスコミを招いた試食会の開催や、当行HPやフェイスブックによる発信、域外販路開拓のサポートを実施。また、イベント等でのノベルティや株主優待制度の商品としても採用し、販路の開拓も実施しました。</p> <p><b>プレスリリース</b></p> <div data-bbox="480 869 946 1469" data-label="Complex-Block"> <p>各位 2014年7月7日</p> <p>～「池田泉州銀行」による異業種「マッチング」～ 西宮「鹿馬本家酒造」 芦屋「六甲味噌」 神戸灘「北海」の三社による完全コラボ商品 <b>「摂津味処 三昧つけ麺」</b> 8月中旬 新発売!</p> <p>株式会社 北海 鹿馬本家酒造 株式会社 有限会社 六甲味噌製造所 株式会社 池田泉州銀行</p> <p>株式会社 北海(本社、神戸市灘区 社長 田嶋仁幸)は、兵庫県下の三社企業コラボ商品「摂津味処 三昧つけ麺」を新発売(8月中旬)致します。(8月15日メディア関係者体験会開催。) この「摂津味処 三昧つけ麺」は、株式会社 池田泉州銀行による異業種「マッチング」の成果が結実したものであり、「酒粕」味噌製造販売する鹿馬本家酒造 株式会社(西宮市)の吟醸酒粕と、芦屋会社六甲味噌製造所(芦屋市)の二十割米純白味噌で独自に仕立てた特製つけだれを新たに開発。北海が自社製造する全粒粉麺をそれに合わせる、まさに県下旗本の三社がコラボレートする入魂の新商品となっております。</p> <p>本商品は、県下の量販店を中心に幅広く販売していく予定です。また神戸三宮「難ロード」内の人気店「味噌じゃん」において、7月20日(日)よりイトーイーンの先行販売(期間限定)も実施いたします。</p> <p><b>異業種「マッチング」の成果がここに結実!</b></p> <p>★「白鹿」の吟醸酒粕、「六甲味噌」の二十割米純白味噌、「北海」の自家製 全粒粉麺 兵庫県下の三社が完全コラボしたつけ麺が新登場!</p>  <p>「吟醸酒粕」二十割米純白味噌の深い味わい つけだれ</p> <p>●県下の量販店等で販売予定 本商品のポイントは、「鹿馬本家酒造」が製造する入魂の「吟醸酒粕」が生み出す濃厚な吟醸香と、「六甲味噌」のマイルドな二十割米純白味噌が絶妙に合い、味わい深いオリジナル濃厚つけだれ。それに新む全粒粉の寄り付きな平打ち麺との組み合わせ、コラボ商品ならではの贅沢さに満ちています。</p> <p>※ 2食入り ¥600 (税別)</p> <p>(製造元)株式会社 北海 本社:神戸市灘区大石南町2丁目2-2 TEL:078-861-1556(代)</p> </div> <div data-bbox="981 869 1436 1469" data-label="Complex-Block"> <p><b>「摂津味処 三昧つけ麺」商品詳細</b></p> <p>●「摂津味処 三昧つけ麺」完成まで</p> <p>「池田泉州銀行」による異業種「マッチング」異業種とのコラボレーションを結成した北海と鹿馬本家酒造「白鹿」を、池田泉州銀行が異業種「マッチング」の成果として、六甲味噌も企業に賛同して、食品プロジェクがスタートしました。</p>  <p>●各社の得意分野を結晶させて伝統があり地元とのかかわりが強い三社が、これまで培ってきた技術力の粋を結集し、地産地消をテーマに、地元のお客さんに支持される商品を作ろうと、心をひとつに開発を行いました。</p>  <p>●完成までは苦戦の連続 各社自慢の個性の強いこだわりの材料を、ノウハウの異なる商品にまとめ上げるのは想像以上の困難でしたが、確意から約5か月、試行錯誤の末、ようやく商品の完成にこぎつけました。 ※池田泉州銀行は、「三昧つけ麺」の製造元ではありません。</p> <p>●商品は兵庫県下の量販店等で販売 つけだれはお湯または水で2.5倍に希釈するだけ。麺は熱湯で約1分半(お好みで調整可)茹でれば完成。お手軽に「三昧つけ麺」をご家庭で楽しめます。</p>  <p>▲「摂津味処 三昧つけ麺」※期間限定</p> <p>★8月中旬 発売開始!</p> <p>・ネット販売 <a href="http://www.kwan.com/">http://www.kwan.com/</a> ※その他、県内量販店等で発売の予定</p> <p>●「味噌じゃん」 santica「難ロード」店 イトーイーンでの先行販売も決定 2食入りセット発売も決定。7月20日(日)より神戸三宮santica「難ロード」内の人気店「味噌じゃん」にて、イトーイーン販売を実施致します。</p> <p>★7月20日(日)より期間限定!</p> <p>・三宮santica「難ロード」 神戸市中央区三宮町1-10-1 さんちから6番街 TEL078-392-3457(代表)</p>  <p>▲三宮santica「難ロード」</p> </div>

銀行名	池田泉州銀行								
タイトル	「空き家・空き地対策」 「定住促進」 「三世代同居・近居」 への取組み ～ 『親元近居住宅ローン』 の取扱い～								
取組み内容	<p><b>【概要】</b></p> <p>昭和40年代に開発された郊外団地、いわゆる「ニュータウン」では、高齢化が急速に進み、本来、優良なストックであるべき宅地や住宅において、今後、空き地や空き家が増加する傾向にあります。その老朽化した「オールドニュータウン」に対し、「空き家・空き地対策」 「定住促進」 「三世代同居・近居」 への取組みとして、兵庫県川西市と「親元近居助成制度」の取扱いを開始。</p> <p>本制度では、住宅を購入もしくは建設する世帯の親世帯が川西市に居住している場合、川西市が住宅取得に伴う登記費用の一部を助成し、当行が住宅ローン金利の優遇等を行う『親元近居住宅ローン』の取扱いを行うもの。</p> <p>本制度を通じ、オールドニュータウンの「空き家・空き地対策」 「定住促進」 「三世代同居・近居」 を自治体と共に目指している。また、「親元近居」を実現し、孫世代の世話を祖父や祖父母世代が担当し、「子育て支援」へつなげるとともに、将来的に祖父や祖父母に介護が必要となった際に、近隣に居住する子世代、孫世代が介護サポートや見守り支援などを行うことが可能となる。</p> <p>川西市に続き、下記の市町村で取扱いを開始。</p> <table border="1" data-bbox="475 1205 1406 1765"> <tr> <td data-bbox="475 1205 646 1310">平成25年 7月</td> <td data-bbox="646 1205 1406 1310">川西市における「川西市親元近居助成制度」に合わせ、 『川西市 親元近居住宅ローン』 の取扱開始</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1310 646 1415">平成26年 6月</td> <td data-bbox="646 1310 1406 1415">豊能町における「豊能町 いっしょに住マイル助成事業」 に合わせ、『豊能町 親元近居住宅ローン』 の取扱開始</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1415 646 1615">平成27年 4月</td> <td data-bbox="646 1415 1406 1615">泉佐野市が実施する「住宅総合助成事業」及び「三世代同居等支援事業」に合わせ、『泉佐野市転入促進・定住促進住宅ローン』 及び『泉佐野市親元近居住宅ローン』 の取扱開始</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1615 646 1765">平成27年 4月</td> <td data-bbox="646 1615 1406 1765">岸和田市が若年世代の転入促進を狙いとした「岸和田市三世代同居・近居住宅支援事業」の実施に合わせて、 『岸和田市親元近居住宅ローン』 の取扱開始</td> </tr> </table>	平成25年 7月	川西市における「川西市親元近居助成制度」に合わせ、 『川西市 親元近居住宅ローン』 の取扱開始	平成26年 6月	豊能町における「豊能町 いっしょに住マイル助成事業」 に合わせ、『豊能町 親元近居住宅ローン』 の取扱開始	平成27年 4月	泉佐野市が実施する「住宅総合助成事業」及び「三世代同居等支援事業」に合わせ、『泉佐野市転入促進・定住促進住宅ローン』 及び『泉佐野市親元近居住宅ローン』 の取扱開始	平成27年 4月	岸和田市が若年世代の転入促進を狙いとした「岸和田市三世代同居・近居住宅支援事業」の実施に合わせて、 『岸和田市親元近居住宅ローン』 の取扱開始
平成25年 7月	川西市における「川西市親元近居助成制度」に合わせ、 『川西市 親元近居住宅ローン』 の取扱開始								
平成26年 6月	豊能町における「豊能町 いっしょに住マイル助成事業」 に合わせ、『豊能町 親元近居住宅ローン』 の取扱開始								
平成27年 4月	泉佐野市が実施する「住宅総合助成事業」及び「三世代同居等支援事業」に合わせ、『泉佐野市転入促進・定住促進住宅ローン』 及び『泉佐野市親元近居住宅ローン』 の取扱開始								
平成27年 4月	岸和田市が若年世代の転入促進を狙いとした「岸和田市三世代同居・近居住宅支援事業」の実施に合わせて、 『岸和田市親元近居住宅ローン』 の取扱開始								

銀行名	池田泉州銀行
タイトル	三大学（京都大、大阪大、神戸大）シンポジウムの開催
取組み内容	<p>平成 26 年 8 月 8 日、グランフロント大阪ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンターにおいて、「関西が世界を変える 関西から世界を変えよう WE SHALL CHANGE THE WORLD! 」をテーマとしたシンポジウムを開催しました。当行は、京都大学、大阪大学、神戸大学の全面的なご協力を得て、平成 22 年 6 月に「関西活性化シンポジウム」、平成 24 年 9 月に「中国蘇州シンポジウム」、平成 25 年 12 月に「ベトナム・ハノイシンポジウム」を開催。</p> <p>4 回目となる今回は、3 大学、関西を代表する世界トップクラスのグローバル企業と、国立研究機関のそれぞれの代表をお迎えし、基礎研究から産業利用まで幅広い分野において、学術的な視点と産業的な視点を融合させ、関西からわが国の産業競争力を強化していく方策やビジョンに関する「情報発信」「意見交換」の場として開催。企業関係者を中心に約 1,200 名の方々にお越しいただきました。</p> <p>主催者より当行相談役 服部 盛隆が「『日本を元気に、関西を元気に。』という想いが、産学官の皆様と重なり、開催できました」と挨拶、経済産業省 近畿経済産業局長 関 総一郎氏からは、「関西エリアは産学官の潜在力に優れており、更なる発展を期待します」との来賓祝辞をいただき、開会いたしました。理化学研究所 計算科学研究機構 機構長 平尾 公彦氏による「スーパーコンピュータが未来を拓く」と題した基調講演があり、その後、パネルディスカッションに入りました。京都大学松本総長、大阪大学平野総長、神戸大学福田学長、ダイキン工業井上会長、サントリーホールディングス鳥井副社長、平尾機構長の 6 名の皆様が、白熱した議論を展開されました。</p> <p>（本シンポジウムの内容は、9 月 19 日に日本経済新聞大阪本社版記事広告として掲載されました）</p> 

銀行名	池田泉州銀行												
タイトル	若者雇用対策の推進等 ～ 『合同企業説明会』の開催～												
取組み内容	<p><b>【概要】</b></p> <p>地元企業の雇用促進と地域の学生の就職支援を図るため、地元自治体と商工会議所、地元大学等と共同で合同企業説明会を実施しております。</p> <p>本説明会では、地域の雇用促進の場を提供し、地元企業が望む優れた人材確保のお手伝いと就職を希望する人材をサポートしております。</p> <p>平成 26 年は、合計 5 回の説明会を実施。延べ 423 社の参加で、うち当行枠からの参加企業が 213 社、当行参加企業での採用人数は合計 48 名となっております。</p> <p>開催状況</p> <table border="1" data-bbox="475 898 1401 1529"> <thead> <tr> <th data-bbox="475 898 938 1003">日程/イベント名</th> <th data-bbox="938 898 1401 1003">参加企業 (当行枠参加企業/採用数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="475 1003 938 1108">平成 26 年 2 月 『ドリームマッチジョブフェア』</td> <td data-bbox="938 1003 1401 1108">参加企業 113 社 (うち当行 86 社 採用 13 名)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1108 938 1214">平成 26 年 7 月 『OSAKA ジョブフェア in ハルカス』</td> <td data-bbox="938 1108 1401 1214">参加企業 100 社 (うち当行 36 社 採用 10 名)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1214 938 1319">平成 26 年 8 月 『阪南大学学内合同企業説明会』</td> <td data-bbox="938 1214 1401 1319">参加企業 78 社 (うち当行 31 社 採用 8 名)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1319 938 1424">平成 26 年 9 月 『さかい合同企業説明会』</td> <td data-bbox="938 1319 1401 1424">参加企業 56 社 (うち当行 31 社 採用 6 名)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1424 938 1529">平成 26 年 9 月 『若者のための合同企業面接会』</td> <td data-bbox="938 1424 1401 1529">参加企業 76 社 (うち当行 29 社 採用 11 名)</td> </tr> </tbody> </table>	日程/イベント名	参加企業 (当行枠参加企業/採用数)	平成 26 年 2 月 『ドリームマッチジョブフェア』	参加企業 113 社 (うち当行 86 社 採用 13 名)	平成 26 年 7 月 『OSAKA ジョブフェア in ハルカス』	参加企業 100 社 (うち当行 36 社 採用 10 名)	平成 26 年 8 月 『阪南大学学内合同企業説明会』	参加企業 78 社 (うち当行 31 社 採用 8 名)	平成 26 年 9 月 『さかい合同企業説明会』	参加企業 56 社 (うち当行 31 社 採用 6 名)	平成 26 年 9 月 『若者のための合同企業面接会』	参加企業 76 社 (うち当行 29 社 採用 11 名)
日程/イベント名	参加企業 (当行枠参加企業/採用数)												
平成 26 年 2 月 『ドリームマッチジョブフェア』	参加企業 113 社 (うち当行 86 社 採用 13 名)												
平成 26 年 7 月 『OSAKA ジョブフェア in ハルカス』	参加企業 100 社 (うち当行 36 社 採用 10 名)												
平成 26 年 8 月 『阪南大学学内合同企業説明会』	参加企業 78 社 (うち当行 31 社 採用 8 名)												
平成 26 年 9 月 『さかい合同企業説明会』	参加企業 56 社 (うち当行 31 社 採用 6 名)												
平成 26 年 9 月 『若者のための合同企業面接会』	参加企業 76 社 (うち当行 29 社 採用 11 名)												

銀行名	池田泉州銀行
タイトル	地域の歴史・町並み・文化・芸術・スポーツ等による地域活性化
取組み内容	<p><b>【概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『百舌鳥・古市古墳群』の世界文化遺産登録に向けた PR</li> </ul> <p>世界文化遺産登録を目指している『百舌鳥・古市古墳群』のPR支援として、平成26年10月より、堺市内の店舗にPRのぼりを設置。地域のお客さまの『百舌鳥・古市古墳群』に対する認知度を高めるとともに、世界文化遺産登録推進への気運を盛り上げております。また、今後、本古墳群が『観光コンテンツ』となるよう、地元自治体とともに推進活動を行っております。</p> 